

国際会計士連盟（IFAC） ニューヨーク臨時総会及び 理事会報告

国際会計士連盟（IFAC：International Federation of Accountants）の臨時総会が2014年2月25日、理事会¹が2月27日及び28日に、ニューヨークにおいて開催された。日本から森 公高会長、海野 正専務理事、染葉真史常務理事及び筆者が臨時総会に出席し、理事会には、海野専務理事（テクニカル・アドバイザー）及び筆者（ボード・メンバー）が出席した。以下、臨時総会及び理事会の概要等を報告する。

I IFAC臨時総会

1. 定款見直し

2013年11月、韓国・ソウルにて開催された年次総会において、投票が行われたものの、必要な3分の2の賛成が得られず、承認に至らなかった定款見直しについて、再度決議が行われた。なお、今回から、電子投票制度が採用されており、遠隔地からも機器を通じた多くの参加があった。

定款見直しは、2012年に定款見直しワーキング・グループ（CRWG）が組織されて以来、加盟団体向けの調査や数度にわたる理事会の議論を

経ている。2013年11月に年次総会に提出された議案には、正式な加盟団体になるための加盟団体が遵守すべき義務に関するステートメント（SMO：Statements of Membership Obligations）の遵守の程度については、コンプライアンス・アドバイザー・パネル（CAP）に検討を依頼すること、理事会の議席を1つ増やし会費の拠出額の多い国に割り当てること、賛助会員の承認権限や予算の承認権限を総会から理事会に移し、さらに、現在の理事会における過半数による議決を、3分の2による議決に引き上げること等が含まれていた。そのうち、今回の案においては、予算の承認権限が総会に戻されている。

投票の結果、117票の有効投票のうち、賛成が109票と圧倒的多数で可決された。

2. セミナー及びワークショップ

総会に付随して、セミナーとワークショップが開催された。セミナーにおいては、世界銀行グループの多数国間投資保証機関（MIGA）のエコノミストから世界経済の現状についての講演があったほか、PwC前CEOのSamuel Di Piazza氏から昨今

のビジネス環境とそれに対する経営者や取締役会の洞察について講演と、意見交換があった。

ワークショップにおいては、IFACの活動について3つの話題が取りあげられ、IFAC担当者によるプレゼンテーションと意見交換が行われた。

II IFAC理事会

臨時総会に続いて、理事会が開催された。今回は、22名全員が出席した。

1. 年会費の計算方法の見直し

定款見直しと並行して、加盟団体の年会費の計算方法の見直しが検討されており、事務局より新たな草案が提示された。現行の年会費の計算は、各国の国民総所得（GNI）と各加盟団体の正会員数を基礎に一定の公式を用いて決定されている。提案された新しい計算方法においては、各団体の会員からの会費収入の1.5%にその他の収入の0.3%を加えたものが年会費となる。これは、各団体の負担能力を考慮した上で、透明性のある計算を目指したものである。さらに、これには各団体の正会員1人当たり最低3ドル、最低総額

6,000ドルという下限と正会員1人当たり最高30ドルの上限も設けられている。

議論の後、この草案を公開することについて決議が行われ、賛成多数で可決された。今後の予定としては、この草案をもとにアウトリーチを行い、最終案を理事会で承認後、2014年6月に再度、臨時総会を開催して、総会の承認を得ることとなった。

2. 決算

IFACの2013年の決算書が提示され、承認された。総収入27.9百万ドル（前年は26.4百万ドルで5.6%の増加）で、収支は若干余剰を生じている。

3. IFAC理事会内の小委員会

理事会には、計画・財務委員会（PFC）、ガバナンス委員会（GC）、監査委員会（AC）、政策・規制アドバイザリー・グループ（PPRAG）の4つの小委員会があるが、このうちPFCとACの活動の責任範囲（ToR：Terms of Reference）の変更案が事務局より示され、承認された。

4. その他

次回の会議は、2014年6月5日及び6日にニューヨークで開催される予定である。また、それに前後する形で、臨時総会も開催される予定である。

（IFAC理事会ボード・メンバー

篠原 真）

〈注〉

- 1 日本、米国（2名）、英国（3団体から2名）、アイルランド、ドイツ、フランス、ノルディック（北欧諸国の代表）、カナダ（2団

体から2名）、ブラジル、オーストラリア、ニュージーランド（IFAC会長）、中国、インド、韓国、インドネシア、トルコ、南アフリカ、ナイジェリア、ジャマイカの各団体の代表から構成される。